

ご案内

第46回(2016)新潟神経学夏期セミナー

—脳と心の基礎科学から臨床まで最前線の研究者、臨床家に触れて体感しよう—

会 期 7月28日(木)～30日(土)

場 所 新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター(6F) セミナーホール

主 催 新潟大学脳研究所 新潟脳神経研究会

プログラム

7月28日(木) 見学・体験実習コース(共同利用・共同研究拠点プログラム*)

①基礎神経科学履修コース:

A. 脳活動の光学的イメージング(7/28のみ)(3～6名) / B. 遺伝子改変動物作製の実験(7/27～28)(4名) / C. 神経細胞の培養と遺伝子導入(7/28のみ)(6名)

②脳研レジデント(臨床)体験コース:(7/28のみ)(10～20名)

脳神経外科, 神経内科, 病理(Brain Cutting, CPC), 3T-MRIなど脳研の臨床を1日で体験できるコース

7月29日(金)

I. ビッグデータの医療への応用と脳神経シミュレーション

薬剤応答ネットワークの探索(宮野 悟:東京大学・医科研) / スパコンの上に小脳を作る(山崎 匡:電気通信大学) / 脳タンパク質老化とマクロ神経回路破綻(渡辺宏久:名古屋大学 BMRC)

II. モデル生物を使った脳神経研究の最先端

小型魚類で明らかにする神経病態(松井秀彰:新潟大学・脳研(超域)) / シナプスの変化—ハエを用いて(杉江 淳:新潟大学・脳研(超域)) / 特別講演:行動選択の脳内機構(中西重忠:京都大学名誉教授) / ポスター発表(脳研究所の研究紹介) / 懇親会(講師・研究者、臨床家と語ろう!)

7月30日(土)

III. RNAと神経疾患

神経発生・疾患とRNA結合蛋白質(矢野真人:新潟大学・医) / RNA編集による神経伝達物質分泌制御(河原行郎:大阪大学・医) / 痛みを制御するRNA編集(内田仁司:新潟大学・脳研) / ALSにおけるRNA代謝障害(石原智彦:新潟大学・脳研) / 神経系細胞のエピジェネティクス(中島欽一:九州大学・医) / 特別講演:Targeting stem cell pathways in malignant(Charles G. Eberhart: brain tumors(日本学術振興会平成28年度外国人招へい研究者), Johns Hopkins University)

*共同利用・共同研究拠点プログラム(旅費支給あり)に応募される方は下記HPをご覧ください。

申し込み 氏名, 所属, 連絡先, 1日目の希望コース(希望者のみ)を以下までお知らせください。

〒951-8585 新潟市中央区旭町通1-757 新潟大学脳研究所 神経学夏期セミナー事務局・佐藤

TEL: 025-227-0606 FAX: 025-227-0814 E-mail: blib@bri.niigata-u.ac.jp URL: <http://www.bri.niigata-u.ac.jp>

受講料(懇親会費無料) 学生・修士課程院生:無料, その他(含む博士課程院生)1,000円

備考 本セミナーは日本脳神経外科学会生涯教育クレジット, 日本神経学会認定医更新取得単位の対象です。